

- 1 学年 第6学年
- 2 単元名 わたしたちの生活と政治
- 3 単元設定の理由

- 小学校学習指導要領社会では、「指導計画の作成と各学年にわたる内容の取扱い」として、「各学年の指導については、児童の発達段階を考慮し社会的事象を公正に判断できるようにする」ことが示されている。このことにかかわって、小学校学習指導要領解説社会編では、「社会的事象を公正に判断するとは、決して一人よがりの判断ではなく、社会的事象を多面的、総合的にとらえ公正に判断することを意味している。」と述べられている。

児童が実際に社会に出て直面する課題や問題に対し、一定の結論を出して、適切な社会的行為を行っていくことが求められる。社会の変化や課題に対して合理的な判断を選択し決定していくことのできる力を育成することが必要である。そのためにも、社会科学習の中で児童を価値判断の場に立たせる必要があると考える。

そこで、社会科の授業で学習する社会的事象について科学的に認識し、それを踏まえた合理的な説明をし得る価値判断ができるように、構造的に整理した知識を活用して、その社会的事象についての価値分析を取り入れた授業構成とすれば、社会的事象を公正に判断する力を高めることができると考え、本単元を設定した。

- 児童は、これまでの社会科授業で、単元によっては社会的事象に対する価値判断を行うこともあったが、その判断は一面的な考えや恣意的な解釈によるものが多かった。これは、構造的に整理した知識を身に付けていながらも、それを活用して価値を分析することが十分にできていなかったからだと考え。
- そこで、本単元では「小学校の校舎建て替え」を事例として、小中学校配置等の都市計画についての概念的知識である、「公共施設は、都市計画に重要な、かかる費用、予想される問題点、期待される効果によって立地が決定される。」を通して価値判断させたい。具体的には、身近な論争問題である所属校および隣接校の校舎建て替えを事例として、現在地での建て替えと造成地への移転の視点で具体化し、その判断基準について科学的に認識させ、それを踏まえた合理的な説明をし得る価値判断ができるようにさせる。

4 単元の目的

「小学校の校舎建て替え」を事例として、小中学校配置等の都市計画についての概念的知識を理解し、それを判断基準に価値判断することができる。

5 単元の到達目標

- ① 「小学校を現在地で建て替えると、仮設校舎の建設や費用、交通に関する問題はあるが、建設後は今までどおりの学校生活を送ることができる。」を発見できる。(説明的知識1)
- ② 「小学校を造成地へ移転すると、利便性は低下するが、造成地や埋め立て地、跡地等が有効に活用できる。」を発見できる。(説明的知識2)
- ③ ①・②で発見した説明的知識から、「小中学校等の公共施設の立地は、都市計画に重要な、かかる費用、予想される問題点、期待される効果によって立地が決定される。」という概念的知識を習得できる。
- ④ ③で習得した概念的知識に基づいて、未来予測を行い価値判断を行うことができる。

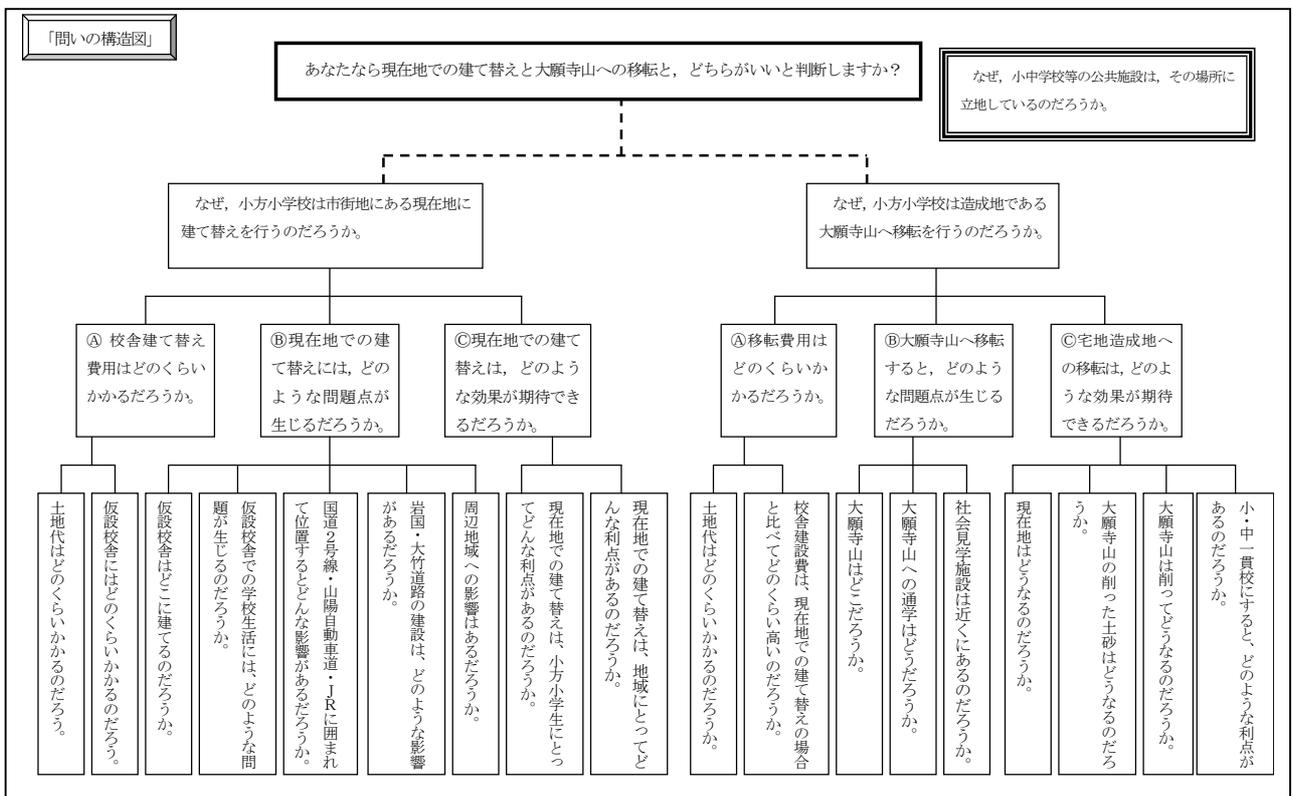
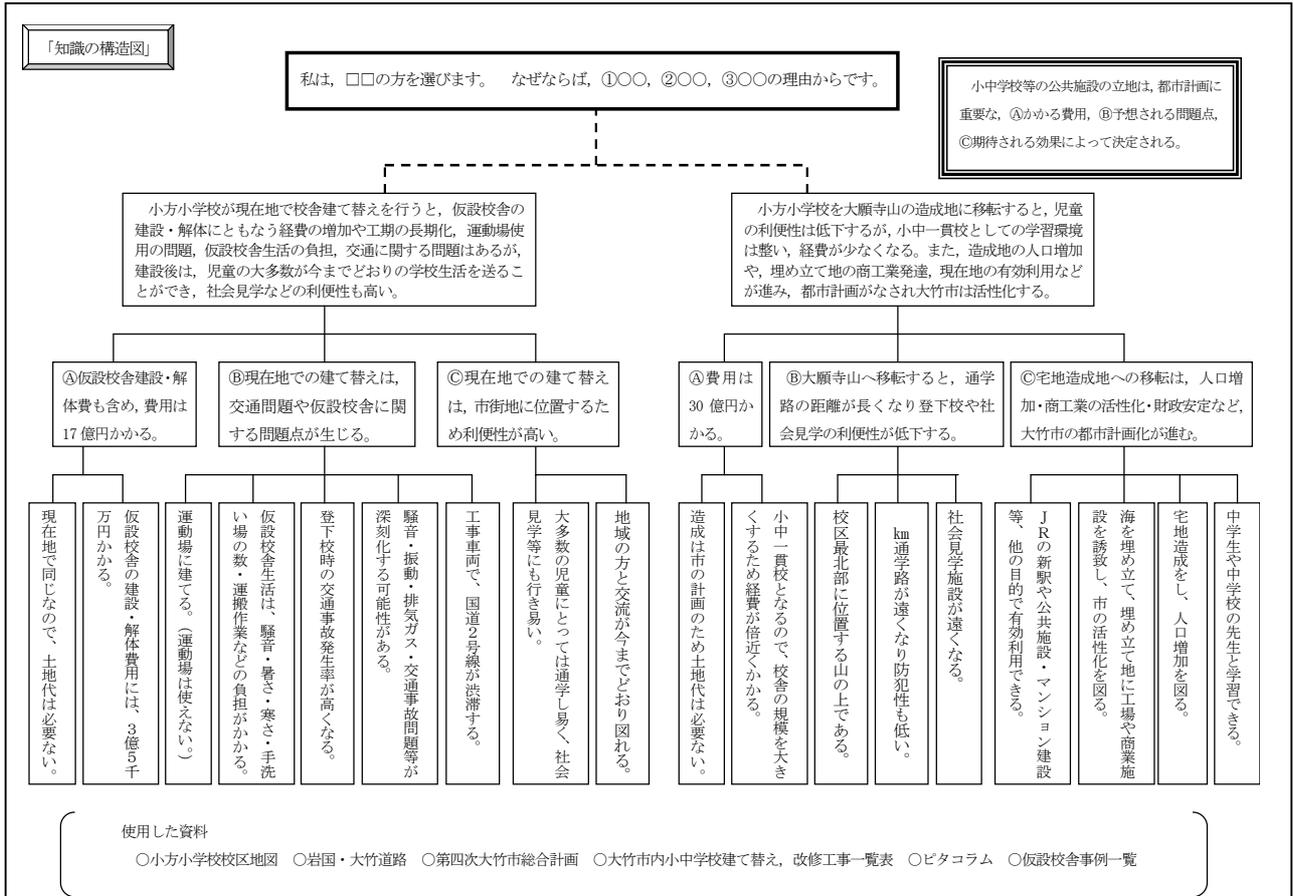
6 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	観察・技能・表現	知識・理解
○ 公共施設の建設に関心をもち、様々な公共施設の立地条件について調べたり、考えたりしている。	○ 小学校の校舎建て替えについて、現在地での建て替えの場合と造成地への移転の場合、それぞれの立場での条件を考えている。 ○ 公共施設立地論の概念的知識を活用して、どちらの方がいいか価値判断している。	○ 地図や写真資料から、必要な情報を読み取ったり、表に整理したりして、まとめている。	○ 小中学校等の公共施設の立地は、都市計画に重要な、「かかる費用」、「予想される問題点」、「期待される効果」によって立地が決定されるということを理解している。

7 単元の指導計画（全5時間）

時	学習過程	主な問い・指示	学習内容・学習活動	評価規準	資料
1	小方小学校の 新校舎建設	・これは、どこだろう。 ・なぜ、これらの公共施設はこの場所に立地しているのだろう。 ◎小方小学校は、現在地での校舎建て替えと大願寺山への移転どちらがいいだろう。	・身近な公共施設を確認する。 ・公共施設の立地条件について考える。 ・地図や航空写真の読図から、周辺の様子を判断材料に考える。	公共施設の建設に関心をもち、様々な公共施設の立地条件について調べたり、考えたりしている。 (関心・意欲・態度)	・写真5枚 (市役所・図書館・駅等) ・小方地区地図 ・小方地区航空写真
2	大願寺山移転案と都市計画	・「岩国・大竹道路」建設はどのような効果があるのだろうか。 ・なぜ、小方小学校は「岩国・大竹道路」を建設する現在地に建て替えを行うのだろうか。 ・「第四次大竹市総合計画」から、大竹市は、どのような市をめざしているのだろうか。 ◎なぜ、小方小学校は大願寺山へ移転を行うのだろうか。	・国道2号線の慢性的渋滞の緩和策となることを知る。 ・騒音や振動、排気ガス問題、敷地すれすれを通ることによる交通事故の発生率の高さに気付く。 ・人口増加、商工業の誘致等、市の活性化を図っていることを知る。 ・宅地開発地の有効活用のためであることを探究する。	地図や写真、資料等から、必要な情報を読み取ったり、表に整理したりして、まとめている。 (観察・技能・表現)	・「岩国・大竹道路」 ・「第四次大竹市総合計画」
3	概念探究過程 現在地での建て替えと大願寺山への移転① —問題点と効果—	・現在地での建て替えと大願寺山への移転のそれぞれにとって、どのような「問題点」が考えられるだろうか。 ア 建設中の小方小学生にとって イ 建設後の小方小学生にとって ウ 地域の人にとって ・現在地での建て替えと大願寺山への移転のそれぞれにとって、どのような「効果」が考えられるだろうか。 ア 建設後の小方小学生にとって イ 地域の人にとって	【現在地の場合の問題点】 ・仮設校舎生活での不便。・運動場が使用できない。 ・騒音・振動・粉塵・交通渋滞・事故が発生し易い。 【大願寺山の場合の問題点】 ・通学距離が遠くなる。・社会見学施設が遠くなる。 【現在地の場合の効果】 ・通学や利便性が高い。・今までの様にふれ合いが可能。 【大願寺山の場合の効果】 ・小中一貫校となる。・跡地が有効活用できる。	小学校の校舎建て替えについて、現在地での建て替えの場合と造成地への移転の場合、それぞれの立場での条件を考えている。 (思考・判断)	・「仮設校舎」
4	現在地での建て替えと大願寺山への移転② —費用—	・家を建てるのにどのくらいの費用がかかるのだろうか。 ・学校を建てるのにどのくらいの費用がかかるのだろうか。 ・大願寺山の土地代はかかるのだろうか。 ◎なぜ、現在地と大願寺山とでは校舎建設費が大きくちがうのだろうか。	・大願寺山造成は、市の計画なので土地代はかからず、校舎建設費のみが関係することが分かる。 ・現在地では、仮設校舎の建設・解体費用が余分にかかることを知る。 ・大願寺山の費用が高くなるのは、小中一貫校のため校舎規模が大きくなるためであることを知る。 ・市内全体の小中学校の建て替え・改修で考える。	小学校の校舎建て替えについて、現在地での建て替えの場合と造成地への移転の場合、それぞれの立場での条件を考えている。 (思考・判断)	・住宅広告 ・「大竹市内小中学校建て替え・改修工事一覧」
5	価値分析過程 自分なら、どちらを選ぶ？	・もし、現在地で校舎を建て替えると、どうなるだろうか。 ・もし、大願寺山へ移転すると、どうなるだろうか。 ◎現在地での建て替えと、大願寺山への移転、どちらの方がいいか判断しよう。	・「かかる費用」・「予想される問題点」・「期待される効果」の概念的知識を活用して、未来予測をする。 ・概念的知識を活用し、優先順位を明らかにして価値判断を行う。	小中学校等の公共施設の立地は、都市計画に重要な、「かかる費用」、「予想される問題点」、「期待される効果」によって立地が決定されるということを理解している。 (知識・理解) 公共施設立地論の概念的知識を活用して、どちらの方がいいか価値判断している。 (思考・判断)	・今までの全資料

8 単元の構造図



9 学習の展開

【第1時間目】

本時の目標 地図の読図から、小方小学校の新校舎建設は、①現在地での建て替えと②宅地開発地への移転のどちらがいいと思うか考える。

	発問・説明	学習活動	資料	児童から引き出したい知識・発言 ☆評価規準（方法）
導入	<ul style="list-style-type: none"> みなさん、ここは「どこ」でしょう。 では、なぜ、これらの施設は、この場所に建っているのでしょうか。 公共施設やたくさんの人が利用する施設には、そこに建つ理由があります。それをこれから5時間かけて学習していきましょう。 	<p>T：発問する。 C：答える。</p> <p>T：発問する。 C：答える。</p> <p>T：説明する。</p>	<p>写真5枚 (大竹小学校・図書館・夢タウン・JR和木駅・小方小学校)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1枚目：大竹小学校です！ 2枚目：それは、図書館だ 3枚目：あつ、夢タウン。 4枚目：多分、新しくできたJR和木駅だと思うよ。 5枚目：小方小学校。 町の真ん中だから。 便利な場所だから。 ぼくの家からは遠いよ。 人が行きやすい場所にあるから。
展開	<ul style="list-style-type: none"> 実は、小方小学校も校舎が新しく建てられるそうです。 ところが、今ある現在地での建て替え案と新しい場所への移転案とがあるそうです。 ちなみに、移転先の候補地は、「大願寺山」だそうです。 	<p>T：説明する。</p> <p>T：提示する。 C：読図する。</p>	<p>地図 (小方小学校校区地図)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 小方小学校も建て替えをするんだあ。 ぼくたちの大竹小学校と同じだね。 ええ、学校って場所が変わってもいいの？ 新しい場所ってどこだろう。 なぜ、移転する案があるの？ 大願寺山ってきいたことないね。 大願寺山って、山の中だね。 今の場所は、町中だし、夢タウンも近くていいよね。 2号線の側で危ないからかな？ ぼくたちだって、2号線通って来るじゃないか。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> あなたは、小方小学校の新しい校舎は、現在地での建て替え案と大願寺山への移転案のどちらがいいと思いますか？そう思う理由もワークシートに書きましょう。 			<ul style="list-style-type: none"> 現在地派 校区の中心でみんなが通い易い。 町中の方が便利だから。 大願寺は遠くなるから。 大願寺山派 自然に囲まれて環境がよさそうだから。 現在地は、2号線の側で危ないから。 <p>☆ 公共施設の建設に関心を持ち、様々な公共施設の立地条件について調べたり、考えたりしている。(ワークシート)</p>

【第2時間目】

本時の目標 現在地での建て替えではなく、宅地開発地への移転案が生じた理由について知る。

	発問・説明	学習活動	資料	児童から引き出したい知識・発言 ☆評価規準(方法)
導入	<ul style="list-style-type: none"> 前時の最後に、小方小学校の現在地での建て替え案と大願寺山への移転案のどちらがいいか考えを書いてもらいましたね。紹介します。 	T：紹介する。 C：答える。	前時のワークシート	<ul style="list-style-type: none"> そうそう、現在地の方が通学し易いよね。 ぼくの考えと同じだ。 なるほど、大願寺山は自然豊かで環境がいいという考え方なのか。 確かに現在地は、2号線やJRに囲まれて交通問題が発生していそうだな。 みんないろんな考えを持っているな。
展開1	<ul style="list-style-type: none"> では、今日は、なぜ、現在地ではなく、大願寺山への移転案が出たのでしょうか、探っていきましょう。 まず、資料1「岩国・大竹道路」建設計画図を見てください。 この道路建設が大きいかかわっているそうなのですが、この「岩国・大竹道路」の建設によってどのような効果が期待できますか？ では、なぜ、「岩国・大竹道路」を建設することで、小方小学校の新校舎を現在地で建て替えをしようとしているのでしょうか。 	T：説明する。 T：資料を読ませる。 T：発問する。 C：答える。 T：発問する。 C：答える。	資料 (岩国・大竹道路)	<ul style="list-style-type: none"> 岩国まで道路ができて便利になる。 2号線の渋滞が解消される。 小方小学校の横を通ることになっている。 小方はますます便利になる。 小方小学校には、関係ないと思うよ。 工事の間、大変になると思うよ。 騒音や振動で学習しにくくなるから。 粉塵や排気ガスで大気汚染になるから。 工事車両の往来が激しくなり危険だから。 工事車両の往来で、ますます2号線が渋滞するから。 この図だと少し敷地内を走るんだね。 ☆ 地図や写真資料から、必要な情報を読み取ったり、表に整理したりして、まとめている。 (発言内容・ワークシート)
展開2	<ul style="list-style-type: none"> 次に、この「第四次大竹市総合計画」の資料を見てください。 この「第四次大竹市総合計画」から、大竹市は、どのような市をめざしているのでしょうか。 なぜ、大願寺山の宅地開発地へ小方小学校を移転させようとしているのでしょうか。 	T：資料を読ませる。 T：発問する。 C：答える。 T：発問する。 C：推測する。	資料 (第四次大竹市総合計画)	<ul style="list-style-type: none"> 大竹市の都市計画プランだね 10年間で人口35,000人を目標にしているね。 工業や自然や教育やいろいろな取組みをしているよ。 あつ、大願寺山宅地開発って書いてあるよ。 開発計画を成功させたいから。 新たに発展した町をつくりたいから。 開発地なら、広い土地が確保できるから。 小方小学校の校区内だから。 跡地に新駅をつくりたいから。 ☆ 地図や写真資料から、必要な情報を読み取ったり、表に整理したりして、まとめている。 (発言内容・ワークシート)
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> では、次時は、みなさんが第1時に、考えて書いた、現在地での建て替え案と大願寺山への移転案それぞれの問題点と利点(効果面)について整理してみよう。 	T：説明する。		

【第3時間目】

本時の目標 ①現在地での建て替え案と大願寺山への移転案それぞれについての「問題点」と「効果」について知る。

	発問・説明	学習活動	資料	児童から引き出したい知識・発言 ☆評価規準（方法）
導入	<ul style="list-style-type: none"> 第1時の終わりに、みなさんが、①現在地での建て替え案と、②大願寺への移転案のどちらがいいと思うか書いたその理由について、「問題点」と「効果」という面から整理していきましょう。 	T：説明する。		
展開1	<ul style="list-style-type: none"> まず、「問題点」から考えていきましょう。 <ul style="list-style-type: none"> i 工事期間中に、小方小学生にかかわってくる問題点はどんなことが考えられますか。 ii 新校舎建設後の問題点は、どんなことが考えられますか。 iii 地域の方々にかかわってくる問題点は、どんなことが考えられますか。 	T：発問する。 C：答える。		①現在地での建て替え案の場合 <ul style="list-style-type: none"> 騒音でうるさい。 仮設校舎を建てるため運動場が使えない。 仮設校舎は、暑さ寒さが厳しい。 仮設校舎は、隣のクラスの声がよく響く。 校舎から仮設校舎へ、仮設校舎から新校舎へ荷物の運び出し作業が2回ある。 工事車両の往来が激しくなり、交通事故の危険性が高まる。 ②大願寺山への移転案の場合 <ul style="list-style-type: none"> 通常通りの学校生活が送れるので問題性はない。 ①現在地での建て替え案の場合 <ul style="list-style-type: none"> 「岩国・大竹道路」の騒音や排気ガスなどの交通問題。 その他は、今まで通りの学校生活が送れる。 ②大願寺山への移転案の場合 <ul style="list-style-type: none"> 通学路が遠くなる。(1.5km・約20分) 通学路に人通りが少なく登下校が危ない。 社会見学施設が遠くなる。 ①現在地での建て替え案の場合 <ul style="list-style-type: none"> 工事期間中は、騒音や渋滞が起こる。 2号線が渋滞する可能性がでてくる。 ②大願寺山への移転案の場合 <ul style="list-style-type: none"> 特になし。 ☆ 小学校の校舎建て替えについて、現在地での建て替えの場合と造成地への移転の場合、それぞれの立場での条件を考えている。 (発言内容・ワークシート)
展開2	<ul style="list-style-type: none"> 次に、「効果」の面から考えていきましょう。 <ul style="list-style-type: none"> i 新校舎での学校生活が始まると、小方小学生に、どんな効果が考えられますか。 ii 新校舎建設後、地域の方々には、どんな効果が考えられますか。 	T：発問する。 C：答える。		①現在地での建て替え案の場合 <ul style="list-style-type: none"> 通学しやすい。 社会見学に行きやすい。 ②大願寺山への移転案の場合 <ul style="list-style-type: none"> 小中一貫校で、阿多田・穂仁原小学生、小方中学生と一緒に学習できる。 ①現在地での建て替え案の場合 <ul style="list-style-type: none"> 今まで通り、小学生とふれあい交流ができる。 ②大願寺山への移転案の場合 <ul style="list-style-type: none"> 跡地を新しい活用の仕方を利用できる。(JR小方駅、公園、公共・商業施設、住宅) 大願寺山宅地開発地域が活性化する。 ☆ 小学校の校舎建て替えについて、現在地での建て替えの場合と造成地への移転の場合、それぞれの立場での条件を考えている。 (発言内容・ワークシート)
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 第1時にみなさんが考えた、①案と②案の「問題点」と「効果」について整理しました。 みなさん、第1時と考えが変わってきた人はいますか。 	T：説明する。		

【第4時間目】

本時の目標 ①現在地での建て替え案と、②宅地開発地への移転案の費用について知る。

	発問・説明	学習活動	資料	児童から引き出したい知識・発言 ☆評価規準(方法)
導入	<ul style="list-style-type: none"> みなさん、このような広告を見たことがありますか。 お家を建てるのにどのくらいの費用がかかるのでしょうか。 では、学校を建てるのに費用は、どのくらいかかるとお思いますか。 今日は、小方小学校の①現在地での建て替え案と、②大願寺山への移転案について、「費用」の面から考えてみましょう。 ①案と②案のどちらの方が費用がかかるとお思いますか。 	<p>T：提示する。 T：発問する。 C：推測する。</p>	<p>資料 (住宅広告)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 見たことある。家の広告。 1,000万円ぐらい？ もっとするよ、3,000万円ぐらいだよ。 1億円ぐらい？ ①大願寺山への移転案の方だと思う。土地を造成するのに費用がかかるから。 ②現在地での移転案の方が高いと思う。仮設校舎を建てないといけなから。
展開1	<ul style="list-style-type: none"> 机やいす等の備品代はどちらに建っても同じはずですね。 では、土地代から考えていきましょう。①現在地での建て替えの場合は、土地代はどのようになるでしょうか。 学校は、公共施設で、現在地は、大竹市が所有している土地です。だから、土地代はかかりません。 では、②大願寺山の土地代はどのようになるでしょうか。 実は、大竹市は、都市計画としての宅地開発工事費は支払いますが、その土地は、大竹市が所有するので、小方小学校の土地代という意味では、かかりません。 	<p>T：発問する。 C：答える。</p> <p>T：発問する。 C：推測する。</p> <p>T：発問する。 C：推測する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> いらないと思う。 もともと小方小学校の土地だからね。 えっ、小方小学校のものなの？ 学校って、国や県・市町村の税金が使われる公共施設って習ったよね。 新しい土地だから、土地代がいると思うよ。 誰に払うの？ 宅地開発をしている業者にじゃないの。 でも、宅地開発計画は、大竹市の都市計画だよ。大竹市の土地ってことじゃないの。 土地代は、①案も②案も両方ともかからないだね。 条件は同じだね。 <p>☆ 小学校の校舎建て替えについて、現在地での建て替えの場合と造成地への移転の場合、それぞれの立場での条件を考えている。 (発言内容・ワークシート)</p>
展開2	<ul style="list-style-type: none"> 次は、建物の建築費について考えましょう。 「資料1」から何がわかりますか。 なぜ、同じ小方小学校のはずなのに場所によって、校舎建設費がちがうのでしょうか。 ②案は、「小中一貫校」といい、小方中学校・徳仁原小学校・阿多田小学校が統合され、一つの大きな学校になる案でしたね。だから、校舎が大きくなるので費用が違うのですね 	<p>T：提示する。 C：資料を読む。 C：答える。</p> <p>T：発問する。 C：推測する。</p> <p>T：発問する。 C：答える。</p>	<p>資料1 (大竹市内小・中学校建て替え、改修工事)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①現在地での建て替え案は約17億円だ。 ②大願寺への移転案なら、約30億円だね。 ①案なら、仮設校舎建設代が約2億5千万円、仮設校舎解体費が約1億円かかります。 ②案の方が、遠くまで資材を運ぶからかな。 ②案だと豪華な校舎にするのかな。 小方中学校も建て替え費約15億円かかる予定なんだ。(徳仁原小学校は約8千万円・阿多田小学校は4億円予定) 小方小学校と小方中学校、玖波小学校の改修や、大竹市内のたくさんの小中学校のことを総合して考えると…… <p>☆ 小学校の校舎建て替えについて、現在地での建て替えの場合と造成地への移転の場合、それぞれの立場での条件を考えている。 (発言内容・ワークシート)</p>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 今日は、かかる「費用」について探ってきました。机やいすなどの備品代と、土地代の条件は同じでした。校舎建築費は、条件が違いましたね。 みなさんは、どのように思いましたか、ワークシートに書きましょう。 次時は、①案と②案それぞれについて、『費用』・『問題点』・『効果』の今までに学習してきたことをもとに、どちらがいいと思うか考えてもらいます。 	<p>T：説明する。 C：書く</p>		<ul style="list-style-type: none"> ①案の方が安いのでいいと思う。 ①案の仮設校舎費がもったいないと思う。 ②案は、一見、高く思えたが、他校のことも含めて考えるといいのかもしれない。

